




平成26年度 補正第6号予算主な事業

事業名	耐震性貯水槽設置事業		
予算額	41,000	千円	新規・拡充 継続の別
	継続		
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 40px;">震災対策の1つとして、震災でライフラインが寸断されても、消防水利としての使用に支障が無い耐震性の防火水槽を設置する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 40px;">市内の公園を基本とし、毎年2基ずつの5年計画、計10基の耐震性防火水槽を新規設置する。（2年目）</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">花住坂中央公園・南山公園（設置予定）</p>		
担当所属名	消防署 警防課	直通電話番号	63 - 1125

平成27年度 当初予算主な事業

事業名	消防車両等購入事業（消防署）		
予算額	51,592	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">常備消防力の充実、強化を図るため消防車両更新計画に基づき更新する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 20px;">常備消防力の充実、強化を図ることにより、多種多様化する災害から市民の安全を守るため、消防ポンプ自動車の更新を行う。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">消防ポンプ自動車</p>		
担当所属名	消防本部 消防署	直通電話番号	63 - 1125

平成27年度 当初予算主な事業

事業名	応急手当普及員養成事業		
予算額	140	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>消防機関による応急処置技能の普及を支援し救命講習を教授する市民またはその資格者の育成を図る。 市民ネットワークを活用した応急手当普及啓発の拡充を目指す。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>通報から救急車の現場到着まで平均7.5分かかり、心肺停止の場合は救急車到着まで何ら処置を施さなければ蘇生の可能性がほとんどなくなるため、救命手当の普及は救急分野において最重要課題とされている。そこで、一般の人に対して救命法を指導するために必要な技能と知識を有する者を育成する。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">救命講習風景</p>		
担当所属名	消防署	直通電話番号	63 - 1125